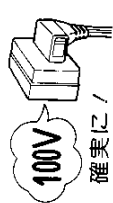


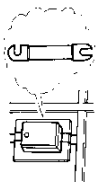
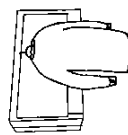


安全のため特に注意していただきたいこと

<p>電源は単相100V(ボルト)</p>  <p>確実に /</p> <p>ソルガ室外ユニットと組み合わせる場合は、室内ユニットに 単相100Vを接続し、室外ユニットには 単相200Vを接続します。</p> <p>他の電源を使用しようと、電気器具が過熱し たり、焼損する危険があります。</p>	<p>棒などを入れないで</p>  <p>室内ユニット・室外ユニットの吸込口・吹 出口に細い棒などを入れないでください。 ファンが回転しているため危険です。</p>
<p>電源プラグで運転・停止をしない</p>  <p>電源プラグの抜き差しによる運転・停止は、 感電の危険や電源プラグが過熱する原因に なります。</p> <p>運転・停止は必ずリモコンで行ってくだ さい。</p>	<p>ヒューズは正しいアンペアのもの</p>  <p>ヒューズの代わりに釘や調整などを使わ ないでください。</p> <p>故障や火災の原因になります。</p> <p>ブレーカーが設置されても、図のように安 全器具 (ヒューズ) をお使いください。</p>

暖房運転時の注意

- 空気吹出しや室内ユニット前面に障害物を置かないでください。
通風の出口や吸込口が変形する原因になります。
- 漏洩出口の近くには、漏洩で変形するものは置かないでください。



凍結防止について

● 暖房用循環水の凍結を防止するため、必ず「不凍液」を注入してください。

冬の凍結防止

冬期エアコン停止中でも凍結（フケ、カ）を防止するためにしていただくこと。
冬期外気温が0℃以下になりやすくと熱交換機や油圧回路、暖房用熱交換機の熱交換水の凍結
し、熱交換機や油圧回路などが凍結することになります。室内温度が約10℃以下になると、Tアコン
の停止中は、温水ポンプを閉じて水を循環させ、温水回路などの故障を防止することができま
す。しかし、エアコン停止中の暖房装置を起動する場合は、外気温が0℃以下で凍っていても室内
温度が10℃を起していると、給排水は凍結させない。このため水が循環せず凍結防止を行うこと
で、冬期間の他の暖房装置を使う際にはエアコンを暖房運転していただくこと。

冷房運転中、アミニティドライブ運転中の凍結防止

- 冷房運転中、アミニティドライブ運転中室内温度が異常に
低いとき、またはエアフィルタの目詰まりにより
風量が著しく減少したときなどに熱交換機が凍結し、破
損するのを防止するために保護装置により、一時、冷房
運転、アミニティドライブ運転が停止することがあります。

取扱説明書	99999	99999	99999	531155	00000	789	13021
	CCCCC	CCCCC	CCCCC	531155	00000	789	
	11111	22222	33333	44444	55555	66666	
	77777	88888	99999	00000	11111	22222	
	33333	44444	55555	66666	77777	88888	
	99999	00000	11111	22222	33333	44444	
	55555	66666	77777	88888	99999	00000	
	11111	22222	33333	44444	55555	66666	
	77777	88888	99999	00000	11111	22222	
	33333	44444	55555	66666	77777	88888	
	99999	00000	11111	22222	33333	44444	

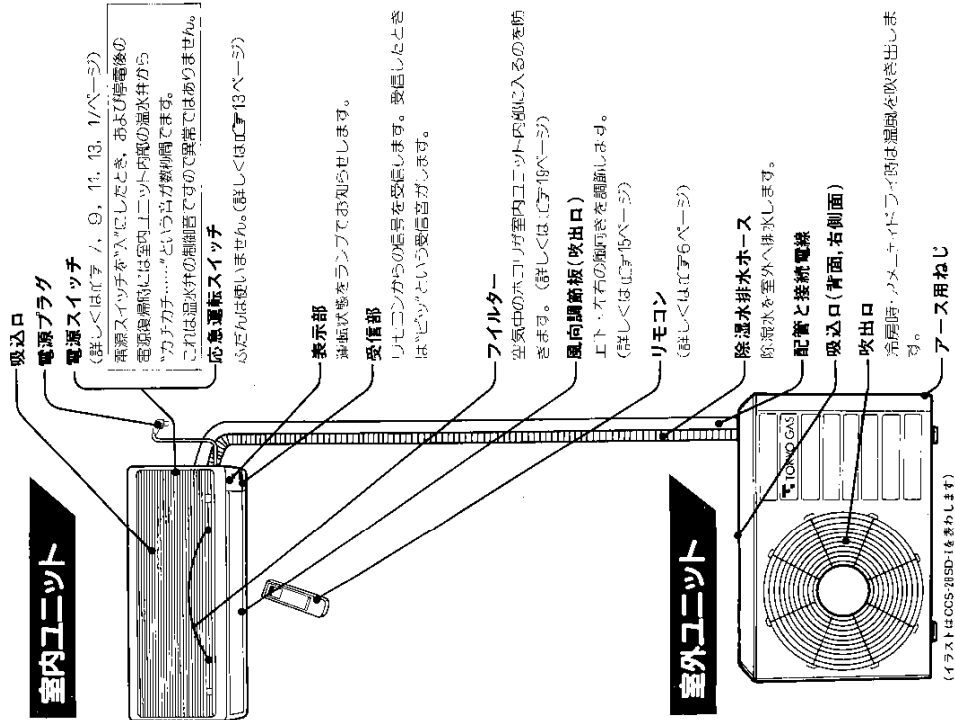
C C C C C
 C C C C C
 S S S I I
 I I I N N
 S S S 2 2
 5 5 2 2
 8 8 8 2
 U U U S
 E E E D
 A B C C
 I I I I
 2 2 2
 A A I
 T T K

9 9 9 9
 0 0 0 0
 0 0 0 0
 5 5 5 5
 1 1 1 1
 6 6 6 6
 4 4 4 4
 7 7 7 7

13031

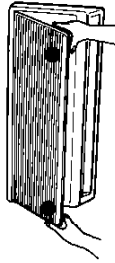
各部の名称と働き

凍結防止について／各部の名称と働き



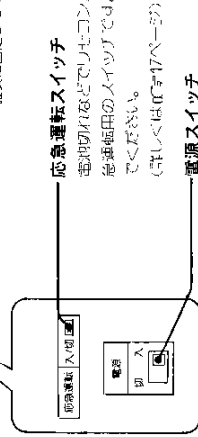
操作部

(操作部は吸込口を開けたところにあります)

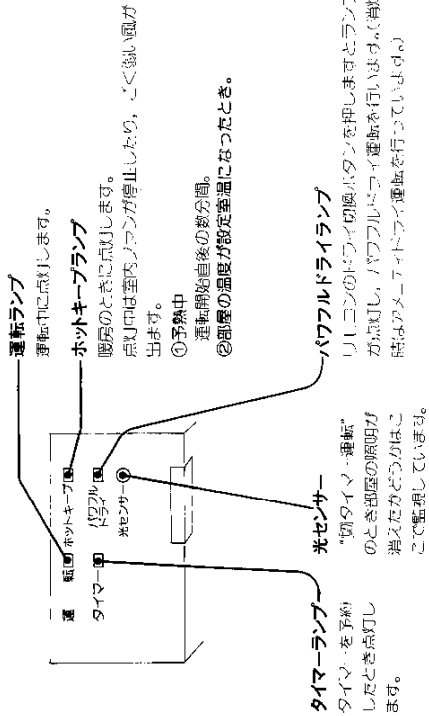


- 吸込口の「押し」部を押して、吸込口を開きます。
- 閉じるときは、吸込口を少し手前に引いてから閉じて、面端の「押し」部を押して確実に固定してください。

室内機操作部



室内ユニット表示部



CCCC
CCCC
CCCC
11122
55522
88822
UUUU
EEED
ABCC
11122
AAAT
I I K K

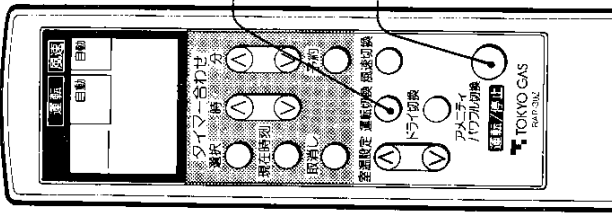
999000
999000
999000

553155
115555
660000
44987

13041

自動運転

運転開始時の温度によって、「暖房」「加湿」「冷房」の中から、その室温に見合った運転を自動的に実行します。なお、運転中に室温が変化しても、運転の種類は切り換わりません。



準備

電源プラグをコンセントに差し込みます。
電源スイッチを「入」にします。

運転切換えボタンを押します。
表示部に「自動」を表示させます。
●「自動」を表示した後は、リモコンの入力や温度、湿度、風速、湿度の「自動」モードでの運転を行います。
●風速は「自動」モードでは「暖房」「加湿」「冷房」のいずれの運転にも関係なく、常に設定された風速で運転を行います。
●運転切換えボタンを押しても、運転の種類は切り換わりません。

運転/停止ボタンを押します。
「ヒュー」という音声がして、「自動運転」を開始します。
もう一度押すと運転が止まります。

暖房運転開始時および停止時に室内ユニット内部の温水弁の制御音(モーターの回転音)が少し聞こえます。これは温水弁の制御音です。故障ではありません。

一度セットした内容はリモコンが記憶していますので、次回からは運転/停止ボタンを押すだけで自動運転ができます。

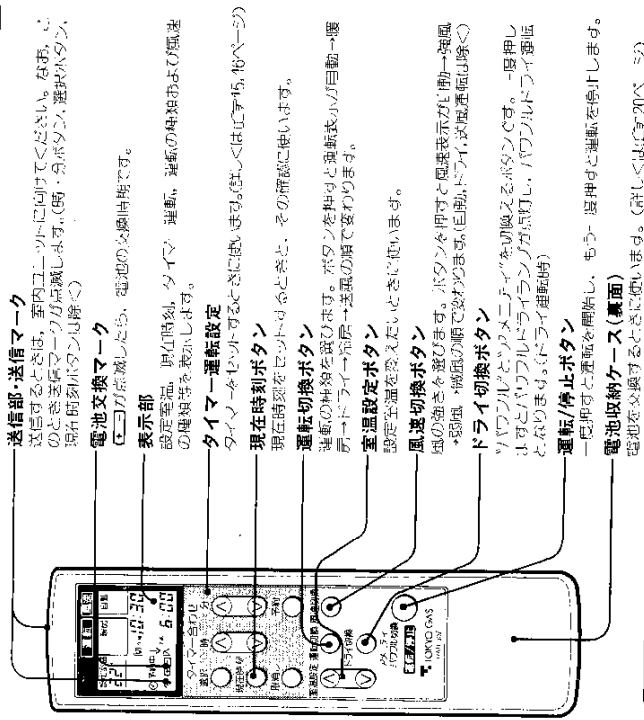
「設定室温」をあなた好みの温度に調節することもできます。調節できる範囲は、高めに3℃、低めに3℃までです。次の要領で調節してください。

それぞれ押すごとに10ずつ変わります。

●設定室温と部屋の温度は併用運転がより多くの長になることがあります。
●自動運転では、設定室温が表示されませんが、設定室温を変更したときに、室内ユニットから「設定室温」という音声が出てきます。変更を確認してください。

各部の名称と働き(室内ユニット表示部・操作部/リモコン)

運転内容、タイマーセッティング内容などを、室内ユニットに指令する送信機です。リモコン操作時は必ず送信部を室内ユニット表示部(受信部)に向けてください。送信距離は約7mです。部屋の照明が電子点灯形の場合には、送信距離が短くなる場合があります。付属の取付具で柱などに固定して使うこともできます。この場合は、事前に室内ユニットが受信できることを確かめ、取付け位置を決めてください。



リモコン使用上の注意

- 次のような温度が高くなる場所に置かないでください。
正しく運転ができなくなる場合があります。
●直射日光のあたる場所
●ストーブの近くなど
- 室外ユニットが運転を停止しますと、約3分間は運転を再開しません。(電源スイッチを「入」切しただけを除く。)
これは機械を保護しているためです。電源ではお取り扱いください。そのままでしばらくの間は運転が停止します。
- 運転中に「運転切換えボタン」を押すと、保証回路の働きで約3分間運転を停止させることがあります。

CCCCC
CCCCC
CCCCC
1112
528
600
32
E
D
A
B
111
112
11
A
A
I
I
K
T
T
T

9 9 9 9 9
0 0 0 0 0
5 3 1
1 5 5 5 5
6 0 0 0
7 8 9
1 3 0 5 1

暖房 運転

自動運転

自動運転中は、次のランプが点灯します。

- 運転 ホットキープ
- タイマー パワフルドライ
- 光センサー

室内ユニット表示部

運転：運転中の際。
タイマー：タイマーがセットしてあるとき。
パワフルドライ：パワフルドライ運転のとき点灯します。
ホットキープ：暖房運転のとき点灯します。
(詳しくはP10ページ)

自動運転のしくみ…キャッチした部屋の温度によって、次のような運転を行います。

運転開始時の部屋の温度	運転の種類	自動運転の内容
約27℃以上	冷房	設定室温 27℃ 風の出がたスタートは「強風」で「設定室温」になると「弱風」に変わります。 ※「強風」で運転します。
約23～27℃	ドライ	設定室温を維持します。
約23℃以下	暖房	23℃ 吹き出し口の温度によって、風の出しがたは自動的に変わります。

●冷房・アメニティドライ運転時、室内の湿度が高いときには風速は自動的に強風となります。

電源プラグをコンセントに差し込みます。
電源スイッチを「入」にします。

運転切換えボタンを押します。
表示部に「暖房」を表示させます。

室温設定ボタンを押します。
設定室温表示部にお好みの室温を表示させます。
設定室温は20～28℃が使用可能となります。室温が設定室温より多くなると、設定室温が室温の温度は室温調整により多少異なる場合があります。

風速切換えボタンを押します。
表示部にお好みの風速を表示させます。

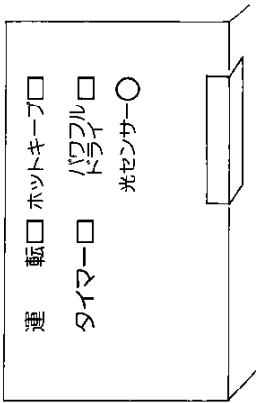
- 「弱風」：吹き出し口の風速を弱くして、長時間に風速が落ちる、風による騒音などが少ない運転を行います。
- 「強風」：暖まりが速く経済的な運転を行います。ただし、吹き出し口の風速による風速が落ちる場合があります。
- 「弱風」：静かな運転を行います。
- 「強風」：より速く暖房を行います。

運転/停止ボタンを押します。
「ヒート」という受信音が出て、「暖房運転」を開始します。

暖房運転開始時および停止時に室内ユニット内部の温水井の制御音(モーターの回転音)が少し聞こえます。これは温水井の制御音ですので故障ではありません。

一度セットした内容はリモコンが記憶していますので、次回からは運転/停止ボタンを押すだけで暖房運転ができます。

暖房運転中は、次のランプが点灯します。



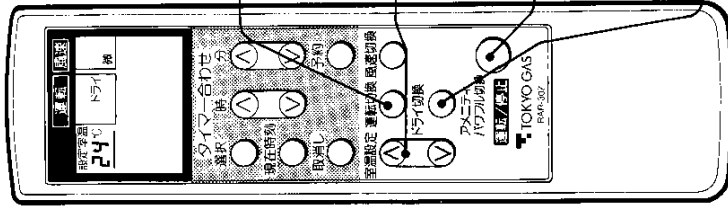
室内ユニット表示部

運転：運転中のとき。
 タイマー：タイマーがセットしてあるとき。
 ホットキープ：次のときに点灯します。点灯中は吹出し口からごく弱い風が出ます。

(必ず録中)
 運転開始直後の数分間、
 各部屋の室温が設定室温に達したとき。

ドライ運転

部屋の温度を取る運転です。アミニティドライ運転は室温が16℃以上でお使いください。



準備

電源プラグをコンセントに差し込みます。

電源スイッチを“入”にします。

CC-22UEC-AT
 CC-28UEC-AT

運転切換えボタンを押します。
LED表示部に“ドライ”を表示させます。
 このとき、風速は「弱風」で運転を行います。風速切換えボタンを押して1分間風速が弱風から強風に変化します。

室温設定ボタンを押します。
 設定室温表示部にお好みの室温を設定します。
 設定室温は24℃が表示されます。
 設定室温は20～30℃の間で設定が可能です。

運転/停止ボタンを押します。
 “ピッ”という受信音がして“ドライ運転”を開始します。また、押せば運転が止まります。

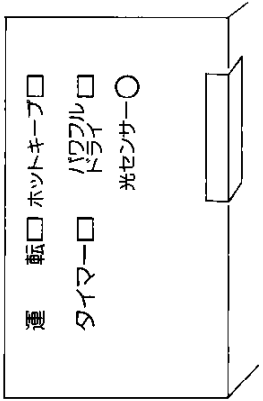
ドライ切換えボタンを押しますと、本体のワット数ドライランプが点灯し、パワフルドライ運転を行います。もう一度押しするとランプが消灯し、アミニティドライ運転を行います。(操作しない場合は、アミニティドライ運転となります。)

一度セットした内容はリモコンが記憶していますので、次回からは運転/停止ボタンを押すだけでドライ運転ができます。

取扱説明書	00000	9	9	5	5	5	7			
	00000	0	0	0	0	0	8			
	00001	0	0	0	0	0	9			
	00002	0	0	0	0	0	0			
	00003	0	0	0	0	0	0			
	00004	0	0	0	0	0	0			
	00005	0	0	0	0	0	0			
	00006	0	0	0	0	0	0			
	00007	0	0	0	0	0	0			
	00008	0	0	0	0	0	0			
	00009	0	0	0	0	0	0			
	00010	0	0	0	0	0	0			
	00011	0	0	0	0	0	0			
	00012	0	0	0	0	0	0			
	00013	0	0	0	0	0	0			
	00014	0	0	0	0	0	0			
	00015	0	0	0	0	0	0			
	00016	0	0	0	0	0	0			
	00017	0	0	0	0	0	0			
	00018	0	0	0	0	0	0			
	00019	0	0	0	0	0	0			
	00020	0	0	0	0	0	0			
	00021	0	0	0	0	0	0			
	00022	0	0	0	0	0	0			
	00023	0	0	0	0	0	0			
	00024	0	0	0	0	0	0			
	00025	0	0	0	0	0	0			
	00026	0	0	0	0	0	0			
	00027	0	0	0	0	0	0			
	00028	0	0	0	0	0	0			
	00029	0	0	0	0	0	0			
	00030	0	0	0	0	0	0			
	00031	0	0	0	0	0	0			
	00032	0	0	0	0	0	0			
	00033	0	0	0	0	0	0			
	00034	0	0	0	0	0	0			
	00035	0	0	0	0	0	0			
	00036	0	0	0	0	0	0			
	00037	0	0	0	0	0	0			
	00038	0	0	0	0	0	0			
	00039	0	0	0	0	0	0			
	00040	0	0	0	0	0	0			
	00041	0	0	0	0	0	0			
	00042	0	0	0	0	0	0			
	00043	0	0	0	0	0	0			
	00044	0	0	0	0	0	0			
	00045	0	0	0	0	0	0			
	00046	0	0	0	0	0	0			
	00047	0	0	0	0	0	0			
	00048	0	0	0	0	0	0			
	00049	0	0	0	0	0	0			
	00050	0	0	0	0	0	0			
	00051	0	0	0	0	0	0			
	00052	0	0	0	0	0	0			
	00053	0	0	0	0	0	0			
	00054	0	0	0	0	0	0			
	00055	0	0	0	0	0	0			
	00056	0	0	0	0	0	0			
	00057	0	0	0	0	0	0			
	00058	0	0	0	0	0	0			
	00059	0	0	0	0	0	0			
	00060	0	0	0	0	0	0			
	00061	0	0	0	0	0	0			
	00062	0	0	0	0	0	0			
	00063	0	0	0	0	0	0			
	00064	0	0	0	0	0	0			
	00065	0	0	0	0	0	0			
	00066	0	0	0	0	0	0			
	00067	0	0	0	0	0	0			
	00068	0	0	0	0	0	0			
	00069	0	0	0	0	0	0			
	00070	0	0	0	0	0	0			
	00071	0	0	0	0	0	0			
	00072	0	0	0	0	0	0			
	00073	0	0	0	0	0	0			
	00074	0	0	0	0	0	0			
	00075	0	0	0	0	0	0			
	00076	0	0	0	0	0	0			
	00077	0	0	0	0	0	0			
	00078	0	0	0	0	0	0			
	00079	0	0	0	0	0	0			
	00080	0	0	0	0	0	0			
	00081	0	0	0	0	0	0			
	00082	0	0	0	0	0	0			
	00083	0	0	0	0	0	0			
	00084	0	0	0	0	0	0			
	00085	0	0	0	0	0	0			
	00086	0	0	0	0	0	0			
	00087	0	0	0	0	0	0			
	00088	0	0	0	0	0	0			
	00089	0	0	0	0	0	0			
	00090	0	0	0	0	0	0			
	00091	0	0	0	0	0	0			
	00092	0	0	0	0	0	0			
	00093	0	0	0	0	0	0			
	00094	0	0	0	0	0	0			
	00095	0	0	0	0	0	0			
	00096	0	0	0	0	0	0			
	00097	0	0	0	0	0	0			
	00098	0	0	0	0	0	0			
	00099	0	0	0	0	0	0			
	00100	0	0	0	0	0	0			

アニメイトドライブ運転

アニメイトドライブ運転中は、次のランプが点灯します。



室内ユニット表示部

- 運転：運転中のとき。
 タイマー：タイマーがセットしてあるとき。
 パワフルドライブ：パワフルドライブ運転のとき点灯します。

- ドライブ切換えボタンで、アニメイトとパワフルの運転が選べます。アニメイトは温度が約60%、パワフルは温度が約45%が目安となります。
- 室内の温度が高いときには風速は自動的に強風となります。

冷房運転

冷房運転は外気の温度が22℃～42℃の範囲でお使いください。
 また、部屋の温度が高いときは(80%)を切るようなとき)室内ユニットの吹き出し口などに霧がつくことがあります。

準備

- 電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 電源スイッチを「入」にします。

運転切換えボタンを押します。
 [風] 表示部により「冷房」を表示させます。

室温設定ボタンを押します。
 設定温度表示部にお好みの室温を表示させます。

風速切換えボタンを押します。
 [風] 表示部にお好みの風速を表示させます。

運転停止

運転/停止ボタンを押します。
 ベepsという受信音が出て、冷房運転を開始します。

一度セットした内容はリモコンが記憶していますので、次回からは運転/停止ボタンを押すだけで冷房運転ができます。

取扱説明書	CC-2RUEC-AT	999
	CC-2RUEC	000
	UUS-I	000
	I-I-N	535
	N-N	688
	UUS	333
	E-D	000
	C-C-I	000
	I-I-N	535
	A-I	000
	A-I-K	789
		13071

冷房運転

冷房運転中は、次のランプが点灯します。

- 運 転 ホットキープロ
- タイマー バッフル
ドランプ
- 光センサー

室内ユニット表示部

運転：運転中のとき。
タイマー：タイマーがセットしてあるとき。

●室内の湿度が高いときには風速は自動的に強風となります。

取扱説明書	C	9	0	0	5	5	0	7	13081
	C	9	0	0	3	5	0	8	
	C	9	0	0	1	5	0	9	
	S	9	0	0	5	1	6	4	
S	1	2	2	8	8	8	8		
U	3	2	8	8	8	8	8		
E	3	2	8	8	8	8	8		
C	3	2	8	8	8	8	8		
-	2	2	2	2	2	2	2		
A	2	2	2	2	2	2	2		
T	2	2	2	2	2	2	2		

タイマーのセットのしかた

タイマーは、**時・分**、**時・分**、**時・分**の3種類の使い方ができます。これらのタイマーは、現在時刻を基準として働きますので、最初に現在時刻をセットしてください。
 ・一度セットした時刻はリモコンが記憶していますので、同じ時刻を予約したいときは、「予約」ボタンを押してください。

現在時刻の合わせかた
 電池をセットすると、時計の表示が点滅します。
 電池のセットのしかたは、20ページをご覧ください。

1 "現在時刻"ボタンを押します。
 現在時刻に合わせます。

2 "時・分"ボタンを押して、現在時刻に合わせます。
 現在時刻が午後1時30分の場合

3 "現在時刻"ボタンをもう一度押します。
 点滅表示が点灯表示に変わります。
 ・点灯表示は10秒後に自動的に消えます。
 ・現在時刻を確認したいときは現在時刻ボタンを2回押してください。

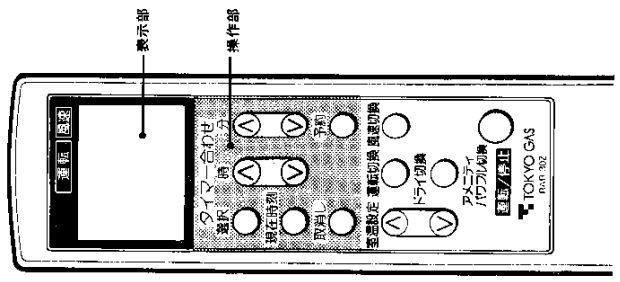
現在時刻 1:30

タイマー
1 "選択"ボタンを押して表示部に \square マークを点滅表示させます。
 選択 1:00 7:00
2 "時・分"ボタンを押して、停止させたい時刻をセットします。
 停止 1:00 7:00
**3 "予約"ボタンを押して、室内ユニットに向けて、"予約"ボタンを押します。
 マークの点滅が点灯に変わり、"③予約中"が表示されます。
 室内ユニットからは"ピッ"という受信音がしてタイムアラームが点灯します。**
 予約 1:00 7:00
 ③ 予約中
セット完了!

タイマー
1 "選択"ボタンを押して表示部に \square マークを点滅表示させます。
 選択 6:00 7:00
2 "時・分"ボタンを押して、設定したい時刻をセットします。
 設定 6:00 7:00
**3 "予約"ボタンを押して、室内ユニットに向けて、"予約"ボタンを押します。
 マークの点滅が点灯に変わり、"③予約中"が表示されます。
 室内ユニットからは"ピッ"という受信音がしてタイムアラームが点灯します。**
 予約 6:00 7:00
 ③ 予約中
セット完了!

タイマー
1 "選択"ボタンを押して、 \square マークを点滅・入組ませたい時刻をセットします。
 選択 6:00 10:30
2 "時・分"ボタンを押して、 \square マークを点滅・入組ませたい時刻をセットします。
 選択 6:00 10:30
3 "時・分"ボタンを押して、 \square マークを点滅・入組ませたい時刻をセットします。
 選択 6:00 10:30
4 "時・分"ボタンを押して、 \square マークを点滅・入組ませたい時刻をセットします。
 選択 6:00 10:30
**5 室内ユニットに向けて"予約"ボタンを押します。
 マークの点滅が点灯に変わり、"③予約中"が表示されます。
 室内ユニットからは"ピッ"という受信音がしてタイムアラームが点灯します。**
 予約 6:00 10:30
 ③ 予約中
セット完了!

予約の取消しかた。
 リモコンを室内ユニットに向けて、「取消」ボタンを押します。「ピッ」という受信音がして、「予約」が取り消され室内ユニットのタイムアラームが消えます。

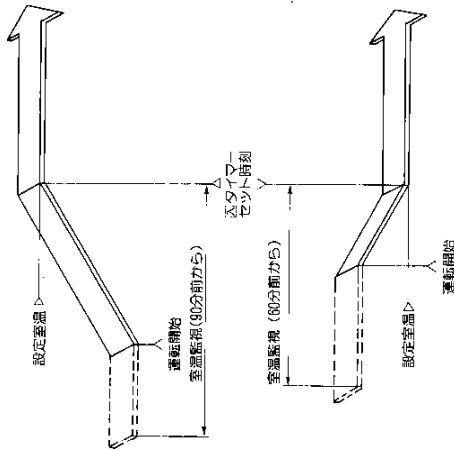


取扱説明書	C C C C C C	9 9 9 9 9
	C C C C C C	0 0 0 0 0
	0 0 0 1 1	0 0 0 0 0
	1 1 1 2 2	5 3 1
	5 3 2 8 8	5 1 5 1 5 1
	8 8 8 8 8	0 0 0 0 0
	3 2 5 8 8	7 8 9
	U S D A B	1 3 1 0 1
	E F C C I I	
	I I 2 2 A A T T	
	B B I I K K	

送風運転／応急運転

次のようなときは「ナイス温予約」が働きます。

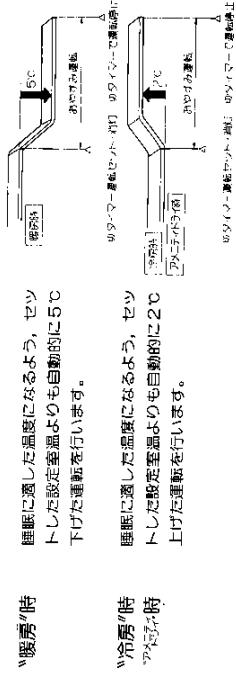
おめざまや帰宅時刻に合わせて、タイマー運転を予約します。「ナイス温予約」が働くと、暖房時はセット時刻の90分前から、冷房時はセット時刻の60分前からマイコンが室温を監視し、セット時刻に設定室温になるよう自動的に運転を開始します。



●室温と設定室温の差が大きいときは、「ナイス温予約」は働きます。セット時刻より運転を開始します。

次のようなときは自動的に「おやすみ運転」を行います。

夜、おやすみになるとき、何タイマー運転をセットし、部屋の照明を消しますと、光センサーの働きで、自動的に「おやすみ運転」を行います。なお、風速は自動的に「微風」になります。(蛍光灯の光を感知する場合は、点灯していても、「おやすみ運転」になります。)



送風運転について

●室内ユニットから風だけを送る運転です。部屋の空気を循環させたいときや、冷房シーズン終了後の室内ユニットの内部乾燥をするときにお使いください。

準備

電源プラグをコンセントに差し込みます。 CC-22UEC-AT

電源スイッチを「入」にします。 CC-28UEC-AT

運転

運転/切換えボタンを押します。
風速表示部に「送風」を表示させます。

風速/切換えボタンを押します。
風速表示部にお好みの風速を表示させます。

運転/停止ボタンを押します。
「ビープ」という受信音がして、「送風運転」を開始します。
停止 赤色LEDは点滅して送風の停止を示す。

応急運転のしかた

- すぐに運転したいが電池切れなどでリモコンが使えない...こんなときは、応急運転スイッチを使って運転してください。応急運転スイッチはリモコンで運転操作ができなくなるとときに使用するスイッチです。
- 1 応急運転スイッチを押し、前回の運転内容で運転します。また、電源スイッチを「切」にした場合、応急運転スイッチで運転したときは自動運転となります。
- 2 停止するときや再びリモコンで運転するときは、応急運転スイッチをもう一度押し直してください。

○○○○○
 ○○○○○
 ○○○○
 | | | |
 5 0 0 2
 0 0 0 0
 0 0 0 0
 B D E F
 | | C C
 2 2 | |
 | | A A
 | | K K

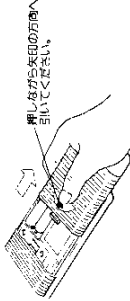
9	9	9	9	5	7
0	0	0	0	1	8
0	0	0	0	5	9
0	0	0	0	1	
0	0	0	0	6	
0	0	0	0	0	
5	1	6	4		
1	3	1	1		
1	1	1			

風向調節のしかた / リモコンの電池交換 / 室内表示ランプの点滅について

リモコンの電池交換のしかた

●電池の寿命は、普通の使いかたで1年です。リモコン表示部の左下に電池マークがたましたら、次の要領で電池を交換してください。

① 図の位置を押しながら、矢印の方向に「た」をはずし、古い電池を取り出します。



② 新しい電池を入れます。
④ (プラス)・⑤ (マイナス) はケースの表示どおりに入れてください。

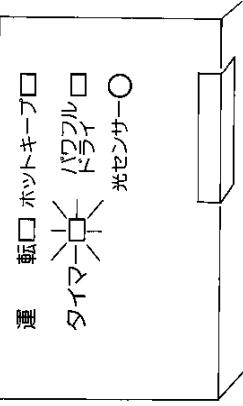
●注 電池の寿命が、寿命満了の表示、または4形・1形表示の点滅を繰り返す場合は、破漏れや破裂の危険に注意してください。

●注意 電池の挿し間違いかたは、液漏れや破裂の危険に注意してください。

- 1. 新しい電池は、使った電池を液漏れや破裂の危険に注意してください。
- 2. 2-セクター用電池は、電池を取り出し、おいてください。

室内表示ランプの点滅について

●タイマーランプが1秒～2秒間隔で点滅するときは故障です。販売店にご連絡のうえ、点検または修理をしてもらってください。



室内ユニット表示部

風向調節のしかた

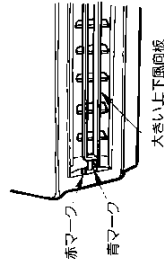
1 上下の風向調節

●「暖房」の場合
上下風向板を赤マークの範囲にセットします。

(時高は赤マークの範囲で使用する。室温分布の良い暖房運転ができます。)

●「冷房」「アメリチドライ」の場合
上下風向板を青マークの範囲にセットします。

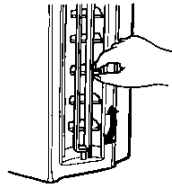
(通常は青マークの範囲で使用する。室温分布の良い冷房運転ができます。)



●風向調節の範囲は、一時的に赤マークの範囲で使うことができます。ただし、長時間の使用は避け、上下両方にセットすることはありません。必要のないときは青マークの範囲にもどしてください。

2 左右の風向調節

図のように持って左右に調節してください。



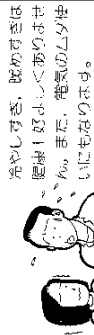


上手な使いかた



知っておいていただきたいこと

設定室温の設定は適正に



冷やしすぎず、暖めすぎずは
健康！好むレベルをお選びませ
ぬ。また、電気の使用
にもお気をつけください。

窓にはカーテンがブラインドを



窓からの放射熱は、お部屋の
お部屋の中を冷やしてしまいます。

窓や戸はきちんと閉めて



閉め忘れていたり、完全に
閉まっていないと、冷気や熱気が逃
げやすくなります。

タイマーの有効活用を



夜は、おやすみやお出かけの
お部屋を暖かく保つために、タイ
マー機能を活用してください。

フィルターの清掃は忘れずに



フィルターの目詰まりは、部屋の
空気清浄を妨げ、冷気や熱気の
効率が下がります。定期的な
清掃をお願いします。

ときどき換気を



部屋を閉め切ると、お部屋の空気が
こもりやすくなります。定期的
に換気をお願いします。

冷房と部屋の熱源



部屋の中に冷房能力以上の熱源（部屋の
に多くの人が入る・熱源など）があ
りますと、冷房の効率が下がります。
冷房の効率が下がると、冷房の
消費電力が増えます。

停電したときは



停電したときは、リモコンの電池
を交換してください。また、リモ
コンの電池が切れている場合は、
リモコンの電池を交換してくだ
さい。

落雷のおそれがあるときは



落雷のおそれがあるときは、電源を
切るためにリモコンの電源ボタ
ンを押してください。

クランクケースヒーターについて（マルチ室外ユニットのみ）

圧縮機の始動を円滑にするため、圧縮機を他の機器より若干遅くおくためのクランクケ
ースヒーターが搭載されています。このヒーターは運転中や外気温の高いとき以外は運転されてい
ません。室外ユニット用半導体電源のヒーターを切るには、5時間以上前（例えば前日の夜）にプレ
ヒーターを「入」にしておいてください。プレヒーターを「入」にしてすぐに運転しますと、故障
する場合があります。

取扱説明書	9999	0000	0000	5555	5555	0000	7777	13121
	9999	0000	0000	5555	5555	0000	7777	
	9999	0000	0000	5555	5555	0000	7777	
	9999	0000	0000	5555	5555	0000	7777	
	9999	0000	0000	5555	5555	0000	7777	
	9999	0000	0000	5555	5555	0000	7777	
	9999	0000	0000	5555	5555	0000	7777	
	9999	0000	0000	5555	5555	0000	7777	
	9999	0000	0000	5555	5555	0000	7777	
	9999	0000	0000	5555	5555	0000	7777	

CCCC
CCCC
SSSS
IIII
SSSS
SSSS
UUUU
EEDD
CCCC
IIII
AAAT
IIKK

9999
9999
9999
5555
1111
6666
7777
8888
9999
13131

お手入れのしかた

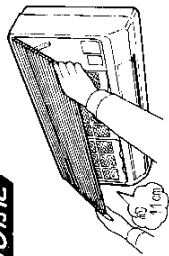
エアコンのお手入れをするときは、必ず運転を止めて、電源プラグも抜いてください。
なお、電源プラグを抜くときは、コードを引っ張らずにプラグ部分を持って抜いてください。

1 フィルターの掃除

フィルターにホコリがたまると、空気の通りが悪くなり、冷・暖房効果が低下します。また、このとき「ハイパワ」という音がすることがあります。フィルターランプが点灯したら、必ずフィルターを掃除してください。

掃除のしかた

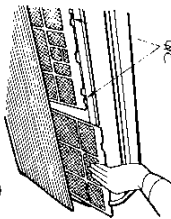
1



フィルターの取り出しがた

- 前面パネルの押可表示(下部、左右の矢印)を押し、前面パネルを斜めへぐってください。
- 前面パネルを事前に約10分間置いてください。前面パネルが固められます。

2



- フィルターを2枚とも逆の出しします。フィルターを少し上へ持ち上げ、下部のつまみ(2カ所)をはずしてからトへ取り出します。

3

●フィルターのホコリは掃除機で吸い取ってください。汚れがひどいときは、中性洗剤をお使いください。



●中性洗剤を使ったあとは、よく水流いでから晾干してください。

4

●フィルターを取り付けます。(デモエの表示を事前にしてください) 前面パネルをもとどおりに閉じます。(下部、左右の押可表示を押してください)

- ご注意**
- 40℃以上のお湯で洗わないでください。フィルターが縮むことがあります。
 - フィルターをはずしたまま運転しないでください。機械にホコリが入り、故障の原因になります。

2 室内ユニットおよびリモコンの掃除

●やわらかい布でか
らぶきしてください。
い。



ご注意

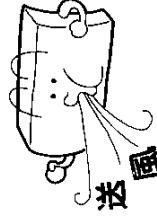
- 40℃以上のお湯で洗わないでください。プラスチックが変形することがあります。
- 次のようなものは使わないでください。
塗料やプラスチックをいためます。
ベンジン・シンナー
みかき粉など。
●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。



- 本体の汚れがひどい場合は、かたく絞った布でいき取ってください。
中性洗剤を絞った、より効果的です。
●リモコンは水を使わず、がらぶきにしてください。

1ヵ月以上使わないときは

- 閉れた口に半口ほど送風運転を行い、室内ユニットの内面をよく乾かしてください。
内蔵がぬれたまま、長い間お使にならないと、カビが繁殖しやすくなります。



取扱説明書 〈別冊〉

機種コード	標準	標準	標準
900555071	3	1	711

ルームエアコンを正しく安全にご使用いただくために

PL法対応

安全上のご注意







- ご使用前に、この「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

はじめに

このルームエアコンは、一般家庭の人を対象とした空調を目的としたものです。
食品・動植物・精密機器・美術品・医薬品等の保存など特殊用途には使用しないでください。
また、能力以上の負荷で使用しないでください。

図記号について

- ここに示した注意事項は、いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
表示と意味は、次のようになっています。

	警告…	誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
	注意…	誤った取り扱いをした時に、状況によっては重大な結果に結び付く可能性が大きいもの。
	必ず…	必ず…
	禁止…	禁止…
	電源プラグを必ず…	電源プラグを必ず…
	必ず…	必ず…

据え付け上の注意事項

警告

- 据え付けは、お買い上げの販売店または専門業者に依頼してください。
ご自分で据え付け工事をされ、不備があると水濡れや感電、火災などの原因になります。

注意

- アースを行ってください。
アース線は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないでください。
アースが不完全な場合は、感電の原因になることがあります。
- 設置場所によっては、漏電しゃ断器の取り付けが必要です。
漏電しゃ断器が取り付けられていないと、感電の原因になることがあります。
- 可燃性ガスの漏れる恐れのある場所への設置は、行わないでください。
万一ガスが漏れて室外機の周囲にたまると、発火の原因になることがあります。
- 排水ホースは、確実に排水するように配管してください。
不確実な場合は室内に漏水し、腐蝕などを醸らす原因になることがあります。
- 指定以外の電源は、使用しないでください。
指定以外の電源を使うと、電気部品が加熱したり、燃焼する原因になることがあります。

移設・修理上の注意事項

警告

- 異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源プラグを抜き、専用ブレーカーを“OFF”にして、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
- 異常のまま運転を続けると故障や感電、火災などの原因になります。
- 修理は、お買い上げの販売店または修理窓にご相談ください。
ご自分で修理をされ、不備があると感電や火災などの原因になります。
- エアコンを移動再設置する場合は、お買い上げの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
ご自分で移動・再設置され、据え付け不備があると感電や火災などの原因になります。

使用上の注意事項

警告

- 長時間冷風を身体に直接当てたり、冷やし過ぎないようにしてください。体調悪化や健康障害の原因になります。
- 電源プラグは、ホコリが付着していないか確認し、ガタつきのないように刃の根元まで確實に差し込んでください。ホコリが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災などの原因になります。
- 電源コードは、途中で接続したり、延長コードの使用、他の電気器具とのタコ足接続をしないでください。感電や発熱、火災などの原因になります。
- 電源コードは、破損したり、加工しないでください。破損や火災などの原因になります。電源コードは、車いすの裏にかけたり、加熱したり、引っ張ったりすると破損の原因になります。
- 空気の吹出口や吸込口に、指や棒などを入れないでください。内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になります。
- 電源プラグの抜き差しにより、エアコンの運転や停止をしないでください。感電や火災などの原因になります。
- 安全器のヒューズの代わりに、針金や銅線などを使わないでください。故障や火災などの原因になります。
- 充電のおそれがあるときは、運転を停止し、電源プラグを抜き、専用プレーカーを“OFF”にしてください。充電の程度によっては、故障の原因になります。

③

注意

- このエアコンは、一消費者の人を対象とした空調を目的としたもので、食品・粉類物・精密機器・美術品・医薬品等の保存など特殊用途には使用しないでください。エアコン自体ならびにこれらの品貨低下の原因になることがあります。
- 濡れた手でスイッチを操作しないでください。感電の原因になることがあります。
- 燃焼器具と一緒に運転するときは、こまめに換気してください。換気が不十分な場合は、酸素不足の原因になることがあります。
- エアコンの風が直接あたる所に、燃焼器具を置かないでください。燃焼器具の着火・燃焼の原因になることがあります。
- 電源プラグを抜くときは、プラグを持って行ってください。コードを引っ張って抜くと、コードの内芯が断線して発熱や火災などの原因になることがあります。
- 長期使用で充電などが悪くなっているに注意してください。偶発状態で放置すると室外機の落下につながり、けがなどの原因になることがあります。
- エアコンを水洗いしないでください。感電の原因になることがあります。
- 動物物に直接風があたる場所には設置しないでください。動物物に影響を及ぼす原因になることがあります。

④

使用上の注意事項

注意

- 掃除をするときは必ずスイッチを「停止」にし、プラグを抜き、専用プレーカーを“OFF”にしてください。内部でファンが高速回転しておりますので、けがの原因になることがあります。
- 長時間使用が、場合によっては、安全のため電源プラグをコンセントから抜き、専用プレーカーを“OFF”にしてください。ホコリがたまって発熱や発火などの原因になることがあります。
- 室外機の上に乗ったり、物を載せたりしないでください。落下や転倒などにより、けがの原因になることがあります。
- 室内機の上で紙など水の入った容器を置かないでください。溢れて水がこぼれると、内部に浸水して電気回路が劣化し、感電の原因になることがあります。
- 冷凍運転時、目や手を開放した状態など「部屋の湿度が60%を超えたまま」で長時間運転したり、風向板を下向きにしたままやスイング運転で長時間運転をしないでください。上下風向板が凍りつき、ときには霜が落ち、家財などを濡らす原因になることがあります。
- 電力以上の負荷（冷凍・暖房能力以上の広い部屋や多勢の人が居るなど）で使用しないでください。設定温度に達しないことや、霜が落ち、家財などを濡らす原因になることがあります。

⑤

機器コード	機器番号	機種	色	形状
900550713181				